

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(市町総括表)
【**単独**・連携事業】

市町名	宇都宮市
-----	------

(単位:円)

No.	単位事業名		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	合計
1	うつのみや花火大会事業	総事業費				84,776,332	90,835,547	175,611,879
		うち市町支出額				3,000,000	3,000,000	6,000,000
		うち県交付金				1,500,000	1,500,000	3,000,000
2	うつのみや食育フェア	総事業費				6,474,805	7,020,834	13,495,639
		うち市町支出額				5,830,000	5,830,000	11,660,000
		うち県交付金				2,000,000	1,000,000	3,000,000
3	第39回宇都宮マラソン大会	総事業費				25,851,932	28,684,749	54,536,681
		うち市町支出額				4,578,000	5,026,000	9,604,000
		うち県交付金				2,289,000	711,000	3,000,000
4	宇都宮伝統文化フェスティバル	総事業費			2,125,000	2,125,000	2,075,000	6,325,000
		うち市町支出額			2,125,000	2,125,000	2,075,000	6,325,000
		うち県交付金			0	0	1,005,000	1,005,000
5		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
6		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
7		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
8		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
9		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
10		総事業費						0
		うち市町支出額						0
		うち県交付金						0
市町計		総事業費	0	0	2,125,000	119,228,069	128,616,130	249,969,199
		うち市町支出額	0	0	2,125,000	15,533,000	15,931,000	33,589,000
		うち県交付金	0	0	0	5,789,000	4,216,000	10,005,000

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	宇都宮市
事業名	うつのみや花火大会事業
事業主体の名称	NPO法人うつのみや百年花火
代表者の名称	理事長 藤澤 悟
事業主体の所在	宇都宮市上戸祭町389ー1
事業主体の概要	・団体の目的:うつのみや花火大会の開催を通じ、宇都宮市の魅力の発信と併せ、交流人口の増加による地域経済の活性化を図る。 ・設立年月日:2007年 ・構成員等:市民
当該事業に係る地域の現状と課題	・開催場所の清原地区・平石地区は、工業団地だけではなく、美しい自然と豊富な農資源を有する地域であるが、日常生活圏外の人々の来訪が少ないため、観光資源の掘り起こしや磨き上げによる地域の賑わい創出が課題となっている。地域の活性化を目指し、令和5年8月のライトライン開業も追い風として関係人口の拡大を図る必要がある。 ・ライトラインを利用した来場者が想定されているため、宇都宮ライトレール株式会社や庁内関係部局と緊密な連携を図り、着実に取り組んでいく必要がある。
事業目的	うつのみや花火大会の開催を通じ、宇都宮市の魅力の発信、将来を担う子供達への夢と希望と感動に提供、更には交流人口の増加や関係人口の創出による地域経済の活性化を図る。
事業概要	【令和7年度】【I-a】 日時:8月9日(土) 場所:宇都宮市道場宿緑地 主な内容: ・スターメインなど各種花火の打ち上げ ・各種媒体を活用した情報発信 ・地域住民や関係団体と連携した事業の推進 ・市内外から会場運営ボランティアの募集を実施 ・ライトライン開業後初めての開催となった令和6年度の実績を踏まえ、飛山停留場から会場までのアクセスルートの設定や、花火大会終了後の混雑をスムーズに解消するための交通誘導(ライトライン臨時便・シャトルバス)を実施 ・清原・平石地区の自治会連合会 などによる市民ボランティアにより、清掃活動で会場周辺の環境美化に努めている 【令和8年度】 ・前年度の反省や課題をふまえた事業の継続
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	基本施策:個性豊かな観光と交流の創出 指標:年間の観光入込客数 KPI:令和9年 1,500万人

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳					(単位:円)	
	年度	6年度	7年度	支援期間の事業費計	支援期間の翌年度	
事業内容		うつのみや花火大会事業	うつのみや花火大会事業		うつのみや花火大会事業	
事業費		84,776,332	90,835,547	175,611,879	88,870,296	
市町支出金(ソフト事業分)		3,000,000	3,000,000	6,000,000	3,000,000	
うち県交付金		1,500,000	1,500,000	3,000,000		
市町支出金(ハード事業分)				0		
うち県交付金				0		
その他自主財源等	0	81,776,332	87,835,547	169,611,879	85,870,296	

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	宇都宮市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	うつのみや花火大会事業	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
寄附金	54,865,268	法人、個人
補助金	3,000,000	宇都宮市
雑入	32,970,279	チケット販売、物販
計	90,835,547	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
交際費	52,720			52,720	【補助対象外】 慶弔費
消耗品	537,839			537,839	備品等
燃料費	312,951			312,951	会場設営トラック等
食糧費	1,324,496			1,324,496	【補助対象外】 大会当日弁当, ドリンク, 氷他
通信運搬費	821,486			821,486	花火の絵展覧会画用紙, ニュース レター, お礼状, リストバンド発送
印刷製本費	516,065			516,065	ポスター等印刷代
光熱水費	42,929			42,929	【補助対象外】 電気, 水道代
修繕料	0			0	みやどん維持費
保険料	1,757,290			1,757,290	花火大会順延時加入料
手数料	162,172			162,172	各種許可手数料, 振込手数料, イ ンターネットバンキング手数料
広告料	1,969,796			1,969,796	新聞広告, テレビ放映
委託料	69,084,893	3,000,000	1,500,000	66,084,893	花火代, 大会会場設営費, チケット 販売等
諸会費	1,375				
繰延資産償却	294,799				
雑費	236,660				
使用料及び賃借料	7,878,518			7,878,518	会議会場費, 事務局, 倉庫家賃
公課費	436,383			436,383	【補助対象外】 法人税, 消費税
減価償却費	72,100			72,100	【補助対象外】 事務機器
次年度繰越金	5,333,075			5,333,075	
計	90,835,547	3,000,000	1,500,000	87,302,713	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	宇都宮市
事業名	うつのみや食育フェア
事業主体の名称	うつのみや食育フェア実行委員会
代表者の名称	うつのみや食育フェア実行委員会 会長 佐藤 栄一
事業主体の所在	宇都宮市竹林町972番地(宇都宮市保健福祉部保健所健康増進課内)
事業主体の概要	・団体の目的:うつのみや食育フェアを通じて、市民一人ひとりが食育の重要性を理解し、健全な食生活を送れるよう、食育の普及及び啓発を図ることを目的とする。 ・設立年月日:平成18年5月26日 ・構成員等:宇都宮市食育推進会議、宇都宮市食生活改善推進員協議会、宇都宮農業協同組合ほか25団体の代表者計31名
当該事業に係る地域の現状と課題	本事業は、市民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むため、家庭、学校、地域、企業など多様な取組主体と連携し、食に関する知識の普及と体験の機会を提供することで、市民に食育の重要性について啓発することを目的とし、平成18年度から開催している。 本市では、本事業やその他食育に関する啓発事業、各種講座の開催などを推進してきた結果、市民の食育の認知度は向上してきたが、依然として若い世代の食育の実践や、働く世代のメタボリックシンドロームの予防改善が課題となっている。
事業目的	市民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むため、家庭、学校、地域、企業など多様な取組主体と連携し、食に関する知識の普及と体験の機会を提供することで、市民に食育の重要性について啓発する。
事業概要	【当該年度】 1 実施日時 令和7年10月19日 10時～15時 2 会場 ライトキューブ宇都宮・宮みらいライトヒル 3 周知方法 チラシ、ポスターを始め、SNSによる情報発信やラジオ等を活用した広報を実施し、多くの市民に会場にだけ来よう周知を図った。 4 内容 (1) 出展ブース:食育に関する情報提供ブース、試食・体験ブースなど(実績51ブース) (2) ステージ:食育関係表彰式、集客性のあるステージイベント(調理披露等) 多様な取組主体が企画・実施する体験型のステージイベント(クイズ、体操、歌)など(実績7催事) (3) その他:会場内を巡るスタンプラリーなど 連携事業として、同日同会場で「ウォーキングフェスタ」及び「うつのみやグリーンマルシェ」を開催 【令和8年度以降】 更なる食育の普及啓発に向け、多様な取組主体と連携・協力のもと、催事の充実度を高めていく。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	・政策4:誰もが心身ともに健康に生活できる社会の実現 ・施策の方向性:地域や学校、企業・団体など、市民の健康に関わる多様な主体の有機的な連携により、市民一人ひとりが日常生活の中で、自ら健康づくりに取り組みやすい環境を整備します。 ・KPI:健康寿命の延伸 R1(男性 80.01歳、女性 84.15歳)⇒R9(平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳					(単位:円)	
	年度	6年度	7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度	
事業内容		第19回うつのみや食育フェア	第20回うつのみや食育フェア			
事業費		6,474,805	7,020,834	13,495,639	7,044,000	
市町支出金 (ソフト事業分)		5,830,000	5,830,000	11,660,000	5,830,000	
うち県交付金		2,000,000	1,000,000	3,000,000		
市町支出金 (ハード事業分)				0		
うち県交付金				0		
その他自主財源等	0	644,805	1,190,834	1,835,639	1,214,000	

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	宇都宮市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	うつのみや食育フェア	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
交付金	5,830,000	宇都宮市からの交付金
協賛金	520,000	企業、団体等協賛金
出展料	92,000	公募出展団体出展料
諸収入	9,100	備品使用料
繰越金	569,734	
計	7,020,834	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
消耗品費	210,370	30,000	100,000	180,370	紙, 文具等
通信運搬費	146,320	0	0	146,320	郵送料, 切手等
食糧費	24,220	0	0	24,220	弁当代
保険料	6,887	0	0	6,887	傷害保険, 賠償責任保険
報償費	37,160	0	30,000	37,160	ステージ出演者謝金
使用料及び賃借料	1,822,975	1,800,000	300,000	22,975	会場使用料, きぶなバス無料利用等
委託料	4,292,475	4,000,000	570,000	292,475	設営・運営・広報・警備業務
次年度繰越金	480,427			480,427	
				0	
				0	
計	7,020,834	5,830,000	1,000,000	1,190,834	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	宇都宮市
事業名	第39回宇都宮マラソン大会
事業主体の名称	宇都宮マラソン大会実行委員会
代表者の名称	宇都宮マラソン大会実行委員会 会長 大豆生田 将
事業主体の所在	宇都宮市元今泉5丁目6番18号 宇都宮市体育館内
事業主体の概要	・団体の目的:宇都宮マラソン大会の開催及び円滑な運営 ・設立年月日: ・構成員等:宇都宮市スポーツ協会, 宇都宮市スポーツ振興財団, 宇都宮市, 宇都宮市教育委員会ほか, 関係団体, 関係行政機関
当該事業に係る地域の現状と課題	事業の開催場所である清原地区は, 宇都宮市東部に位置し, 大規模な住宅団地の開発や清原工業団地の造成が進んでいるほか, 畑の作付面積は市内の4分の1を占めており, 産業や農業において宇都宮市を代表する地域となっている。芳賀・宇都宮LRTの開業に伴い, 開業イベント等により賑わいをみせており, 地域の活性化を図っている。今後は人口減少に直面することが予想される中で, 市民活動団体や周辺企業と連携を図り, まちづくりの相乗効果を生み出しながら, 本市の魅力を向上させる必要がある。
事業目的	宇都宮マラソン大会は, 「マラソンをとおして走る楽しさや家族の絆を深めてもらう」とともに, 市民にスポーツをする場の提供をすることで, 心身の健康増進に寄与することを目的に開催する。 また, 周辺地域, その他関係団体等と連携し, 大会会場においてステージイベント等を実施することにより, 参加者のみならず地域住民や来場者が楽しめる大会開催を目指すとともに, 地域の魅力向上や活性化に取り組む。
事業概要	【当該年度の実施内容】 日 程 令和7年11月16日(日) 会 場 清原中央公園及び清原工業団地周辺道路 【内容】 ・保護者ペアマラソン・3km・5km・10km・ハーフマラソンを各年代別の25のカテゴリーに分け, 競技を実施。 ・その他, 会場においてゲストによるステージイベントやキッチンカーの出店, 地元市民団体による郷土料理「鬼怒の船頭鍋」の振舞い 【翌年度以降の取組等】 県内外からの参加者を広く募集し, 市民のスポーツ活動への意欲向上, 健康促進の意識醸成を図るとともに, 遠方からの参加者に対しては宇都宮市の魅力をPRし, 継続的な来訪のきっかけとなる場を提供する。
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	【基本目標】スポーツ人口の拡大 【基本施策】スポーツ活動環境の充実 【KPI】20歳以上の市民の週1回以上のスポーツ活動実施率49.8.%(R5)→75.0%(R16目標)

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳					(単位:円)
	年度	令和6年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容		第38回宇都宮マラソン大会	第39回宇都宮マラソン大会		第40回宇都宮マラソン大会
事業費		25,851,932	28,687,749	54,539,681	25,151,000
市町支出金 (ソフト事業分)		4,578,000	5,026,000	9,604,000	5,500,000
うち県交付金		2,289,000	711,000	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	21,273,932	23,661,749	44,935,681	19,651,000

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	宇都宮市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	第39回宇都宮マラソン大会	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市交付金	5,026,000	宇都宮市
負担金	800,000	下野新聞社
参加料	16,619,400	保護者ペア646組×2,700円, 3km 512人×1,400円 5km(中学) 156人×1,400円, 5km(一般) 882人×3,900円, 10km 1,328人×4,100円, ハーフ 1,099人×4600円
協賛金	5,620,000	
繰越金	484,185	
雑収入	138,164	
計	28,687,749	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
旅費	0			0	
消耗品費	4,103,357			4,103,357	参加記念品, 競技用消耗品等
食糧費	698,029			698,029	スタッフ弁当等
印刷製本費	879,267			879,267	大会ポスター, 大会プログラム, チラシ等
通信運搬費	55,670			55,670	郵送料等
広告費	770,000			770,000	新聞広告, テレビCM
賃金	90,000			90,000	医師, 看護師
報償金	1,041,000			1,041,000	スタッフ手当等
修繕料	0			0	
手数料	152,955			152,955	クリーニング等
委託料	19,070,393	5,026,000	711,000	14,044,393	記録時計, 会場設営, 警備業務等
使用料及び賃借料	575,251			575,251	会場使用料, AED, 無線レンタル料
保険料	485,245			485,245	傷害保険
備品費	0			0	
予備費	0			0	
次年度繰越金	766,582			766,582	
計	28,687,749	5,026,000	711,000	23,661,749	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業調査)
【単独事業】

市 町 名	宇都宮市
事 業 名	宇都宮伝統文化フェスティバル
事業主体の名称	宇都宮伝統文化連絡協議会
代表者の名称	小川 聖
事業主体の所在	宇都宮市旭1丁目1番5号
事業主体の概要	・団体の目的:宇都宮市内の伝統文化継承保存に関わる団体及び個人の連絡協調を図り、伝統文化の保存保護に寄与する。 ・設立年月日:平成20年3月29日 ・構成員等:70団体(個人会員を含む)
当該事業に係る地域の現状と課題	市内の伝統文化継承保存に関わる団体の多くは、少子高齢化や新型コロナウイルス感染症の流行により活動や交流の機会が減少したこと等の影響を受け、担い手が不足している。地域の伝統文化に触れ、保存・保護し、受け継いでいくことは、地域への愛着を深めることに繋がるが、担い手や後継者の不足により、地域住民が伝統文化に触れる機会が減少している。
事業目的	市内に伝わる獅子舞や民話などの伝統文化を、多くの方々に知っていただくとともに、日頃よりその継承に励んでいる次世代を担う子どもたちの発表の場とすることで、宇都宮に息づく伝統文化を身近に感じ、郷土宇都宮への誇りや愛着を深めるほか、担い手や後継者の確保に繋げる。
事業概要	多くの市民に宇都宮の伝統文化の良さを再認識してもらうとともに、ステージ発表やブース出展を通して伝統文化の担い手や後継者の確保に繋げるため、宇都宮伝統文化フェスティバルを開催した。 ・当該年度(R7年度) 1. 実施日 令和7年12月13日(土) 2. 会場 ろまんちっく村 3. 周知方法 チラシ・ポスターをはじめ、広報紙やSNSなどによる情報発信等を活用した広報を行い、多くの市民に会場いただけるよう周知を図る。 4. 内容 (1)ステージ発表(獅子舞・お囃子などの民俗芸能、民話の発表) (2)ブース出展(しもつかれなど伝統食の試食や黄ぶな・ふくべ細工の絵付けなどの伝統工芸の体験) ・翌年度以降 引き続き、伝統文化継承団体の発表の機会の創出及び多くの市民の方への周知啓発及び友好都市を提携したうま市の民俗芸能団体との交流を検討
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	政策8 地域資源を守り、活用した賑わいと活力ある社会の実現 4 暮らしに息づく文化の継承・創造・活用の促進 文化資源の周知啓発事業参加者数 【R3】5,808人 → 【R9】41,500人

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳				(単位:円)	
			令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容			宇都宮伝統文化フェスティバル		宇都宮伝統文化フェスティバル
事業費			2,075,000	2,075,000	2,075,000
市町支出金 (ソフト事業分)			2,075,000	2,075,000	2,075,000
うち県交付金			1,005,000	1,005,000	
市町支出金 (ハード事業分)			0	0	0
うち県交付金			0	0	
その他自主財源等	0	0	0	0	0

市町担当情報	
担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	宇都宮市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	宇都宮伝統文化フェスティバル	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市交付金	2,075,000	宇都宮市
計	2,075,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	465,000	465,000	232,000	0	謝礼金
消耗品費	347,908	347,908	173,000	0	体験材料費等
食糧費	53,600	53,600	0	0	運営委員昼食代等
印刷製本費	16,720	16,720	8,000	0	ポスター, チラシ, 封筒
通信運搬費	87,885	87,885	42,000	0	郵送代
委託料	1,093,900	1,093,900	546,000	0	会場設営, 当日警備等
使用料及び手数料	9,987	9,987	4,000	0	振込手数料等
予備費	0	0	0	0	
				0	
				0	
計	2,075,000	2,075,000	1,005,000	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合